

教育大綱の推進に向けた平成30年度の主な取り組み(新規・拡充)

資料④

教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取り組み	No.	新規・拡充内容	新規/拡充/継続の別	H30予算額 (新規・拡充分) (千円)	担当課
① 社会全体で協働し、子どもたちを育むこと。	協働のまちづくりの推進	1	・協働のまちづくり支援金の拡充(モデル的事業への助成、事務局人件費への助成) ※予算額は総額 (H29:200,000千円→H30:220,000千円)	拡充	220,000	協働推進課
		2	・協働のまちづくり人材育成への支援(各まち協が実施する人材育成事業への講師派遣)	新規	1,850	協働推進課
		3	・市・地域の代表者・学識経験者による議論・協議する場(協働のまちづくり推進会議)の設置	新規	280	協働推進課
② 妊娠期から子どもが自立するまで継続して支えること。	子ども発達支援センターの強化	4	・保育士研修による療育支援体制の充実	拡充	1,100	子育て支援課
	子育て家庭への支援	5	・子どもにやさしいまちづくり計画次期計画策定に向けた調査	新規	3,000	子育て支援課
	妊産婦の健康支援	6	・産後健診の実施(産後2週間・1ヶ月)	新規	6,900	健康推進課
		7	・電子母子手帳の導入	新規	500	健康推進課
8	・妊婦栄養支援事業の拡充(助成期間3ヶ月→妊娠期)	拡充	1,800	健康推進課		
③ 安心して子育てできる働き方を確保すること。	子育て家庭への支援	9	・放課後児童クラブの増設(新たに国府小学校区クラブを設置) ※予算額は運営委託全19クラブ (H29:117,200千円→H30:152,500千円)	拡充	152,500	子育て支援課
		10	・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成	新規	12,900	子育て支援課
		11	・市総合福祉センターでの夜間保育の実施	新規	17,600	子育て支援課
		12	・病児保育室の拡張に対する助成(定員6人→12人)	新規	6,750	子育て支援課
	人材の育成・確保	13	・事業所内保育施設に対する助成(夜間保育に対する助成を追加)	新規	1,000	商工課
④ 家族や身近な人たちに見守られながら絆や愛情を育むこと。	協働のまちづくりの推進【再掲】	14		—	—	—
⑤ すべての子どもが健やかに育つ保育を整えること。	保育サービスの充実	15	・公立保育園の運営、私立保育園への委託、保育料軽減、私立保育園の運営に対する助成、私立保育園の特別保育サービスに対する助成 (H30:2,390,046千円)	継続	—	子育て支援課
	幼児教育の推進	16	・私立幼稚園の運営・保育料軽減に対する助成、私立幼稚園への施設型給付 (H30:112,230千円)	継続	—	教育総務課
⑥ 食育や眠育により、望ましい生活習慣を身につけること。	健康増進の推進	17	・眠育・食育講座の開催	新規	500	健康推進課
⑦ 教育、子育てに関連する施設を整えること。	保育施設の整備	18	・私立保育園の整備に対する支援(高山南保育園園舎増築・本母保育園園舎新築)	新規	238,000	子育て支援課
		19	・保育室の快適性向上(公立保育園の全保育室へのエアコン設置)	新規	9,500	子育て支援課
	学校における安全安心の確保	20	・学校施設の長寿命化改修(新宮小・丹生川中)	新規	95,000	教育総務課
		21	・屋内運動場ガラス飛散防止改修(北小・山王小・久々野小・花里小・東山中)	新規	16,000	教育総務課

教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取り組み	No.	新規・拡充内容	新規/拡充/継続の別	H30予算額 (新規・拡充分) (千円)	担当課
⑧ すべての子どもに、その子にとっての居場所をつくること。	地域が主体となった子どもの居場所づくり	22		—	—	—
⑨ 子ども一人ひとりに寄り添い、個性や能力を伸ばすこと。	学びのセーフティネットの構築	23	・特別支援員・保健相談員の拡充(78人→91人) ※予算額は総額(H29:60,510千円→H30:76,200千円)	拡充	76,200	学校教育課
		24	・新入学学用品費等を入学前に支給(H31年度新入学生から対象)	拡充	2,700	学校教育課
⑩ 子どもの人権を尊重し、虐待やいじめをなくすこと。	いじめ等対策の推進	25	・児童生徒等の重大事態調査委員会の設置	新規	165	企画課
		26	・自殺対策推進計画(仮称)の策定	新規	80	健康推進課
⑪ グローバル化や情報化など新しい時代に対応できる子どもたちを育てること。	ICT教育の推進	27	・ICT機器を活用した教育の推進(小学校における電子黒板・タブレット端末の導入)	新規	4,100	学校教育課
⑫ 健康意識を高め、自ら健康を守る力を身につけること。	健康増進の推進	28	・健康ポイント事業の実施	新規	2,700	健康推進課
		29	・飛騨地域3市1村の連携による若年層の健診受診の促進に向けた取り組み(H29は高山市単独)	拡充	—	健康推進課
⑬ 保幼小中の連携に加え、高校や大学と連携を強めること。	大学連携の推進	30	・大学連携センターに対する助成、大学と連携した調査事業等の実施(H30:15,580千円)	継続	—	企画課
⑭ 若者が暮らし、働きたくなる魅力的なまちにすること。	若者の活躍するまちづくりの推進	31	・若者を中心とした活動拠点の整備(土地・建物の取得、設計)	新規	190,330	企画課
	高等教育等への支援	32	・高校生の遠距離通学者等に対する助成	新規	25,000	教育総務課
⑮ 学んだことを社会に活かせる生涯学習を活発にすること。	地域づくりにつながる学習機会の提供	33	・生涯学習講座の開催、放送大学岐阜学習センター高山分室の運営、生涯学習人材登録制度(H30:2,660千円)	継続	—	生涯学習課
	生涯学習の推進	34	・子ども夢創造事業(科学・ものづくり)の充実(H29:1,000千円→H30:2,000千円)	拡充	1,000	生涯学習課
⑯ レクリエーション・健康・競技など目的に応じたスポーツを活発にすること。	高トレエリアの整備	35	・高地トレーニングエリア構想に基づく整備	新規	11,520	スポーツ推進課
	スポーツ活動の充実	36	・子ども夢創造事業(スポーツ)の充実(H29:3,000千円→H30:4,000千円)	拡充	1,000	スポーツ推進課
		37	・飛騨高山ブラックブルズ岐阜への助成	新規	1,000	スポーツ推進課
⑰ 暮らしと人間性や創造性を豊かにする文化芸術を活発にすること。	文化芸術の振興	38	・「こだま〜れ2019」に向けた準備	新規	2,000	生涯学習課
		39	・子ども夢創造事業(文化芸術)の充実(H29:1,000千円→H30:2,000千円)	拡充	1,000	生涯学習課

教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取り組み	No.	新規・拡充内容	新規/拡充/継続の別	H30予算額 (新規・拡充分) (千円)	担当課
⑩ 誇りと愛着に満ちた歴史文化を次代に脈々と引き継いでいくこと。	文化財の保存	40	・景観刷新事業と連携した町並み景観向上(吉島家土蔵修理ほか)	新規	17,600	文化財課
		41	・高山祭屋台等の復刻・保存に向けた調査	新規	2,000	文化財課
	日本遺産等の活用	42	・日本遺産等の地域資源の活用に向けた調査(国府荒城地区・高根日和田地区)	新規	1,800	文化財課
	歴史的風致の維持向上	43	・飛騨高山まちの体験交流館の管理運営、体験交流等の企画運営委託(7月開館予定)	新規	20,503	文化財課
	自ら学び考える力の育つ教育の推進	44	・ふるさと魅力体験学習の推進	新規	2,500	学校教育課
		45	・カリキュラム・マネジメント充実事業(外部講師等を活用した教育プログラム)	新規	500	学校教育課
	46	・道徳教科化に伴う指導書等の購入	新規	1,000	学校教育課	